トップメッセージ

FIAC
FUKUOKA INTERNATIONAL AIRPORT CO.,LTD.

福岡国際空港株式会社（FIAC）は、福岡空港を利用されるお客様に日本らしさ、福岡らしさを感じていただける、オンリーワンの空港を目指すべく、施設やサービスを充実させた魅力的な空港づくりに取り組んでおります。

さて、企業における環境やCO2削減へ向けた取り組みは、SDGs・ESGの観点からもより重要視され社会の関心や要請が高まっています。福岡空港においても空港事業者が連携して空港分野の脱炭素化を推進するために福岡空港脱炭素化推進協議会が国土交通省により設置され、空港・航空分野でのCO2削減に向けた取り組みが更に加速されようとしております。

当空港では二本目の滑走路運用が開始され、さらに国際線旅客ターミナルビルの拡張や国内線複合施設の供用開始に向け工事などがすすんでおり、今後、環境負荷・CO2排出量のいずれも増していくことが見込まれますが、将来に亘って地球環境、地域の環境を維持すべく、貨物上屋への太陽光発電パネル設置や航空灯火LED化などの再エネ・省エネ施策を更に推進するとともに、関連する事業者や官公署の皆さまと連携し、「環境にやさしい空港づくり」の実現に取り組んで参る所存です。

今後とも、お客様のニーズをしっかりと受け止め、安全・安心かつ魅力ある空港づくりに努めて参ります。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

福岡国際空港株式会社
代表取締役社長執行役員
田川 真司